

もし動けなくなったら・・・

● 車から離れない！

- 避難できる場所や救助を求められる人が確実に確認できるとき以外は、**不用意に車を離れてはいけません。**
- 不用意に車を離れると吹雪の中で自分の位置を見失い、**遭難する恐れがあります。**
- 車道では後続車が走行してくる場合があるので、**交通事故には十分注意する**必要があります。

● 救助を求めるときは・・・

- ハザードランプを点灯させると同時に停止表示板や旗（明るい色の布）を掲げて**停止していることが他車にわかるように**します。
- 警察・消防やロードサービスに電話で救助を求めるときは、出来るだけ**自分の位置を正確に伝えてください。**
- 国道番号と位置は、道路わきに1km毎に設置された地点標（キロポスト）に示されています。

● 救助を待つ間は・・・

- 服が濡れている場合は着替える、毛布がある場合は羽織る、暖かい飲み物を口にするなど、**あらゆる防寒対策をとり**ましょう。
- 車内の暖房は、**燃料切れやバッテリーが上がらないように注意**しながらつけましょう。
- 排気口が雪に埋まると、車内に排気ガスが逆流して一酸化炭素中毒になります。**マフラー付近が埋まらないよう除雪を行い、風下側の窓を少しだけ開けて換気**しましょう。
- 特に夜間で同乗者がいる場合は、交代で睡眠をとり、一人は必ず起きていて救助が来ていないか確認しましょう。



地点標（キロポスト）

道路緊急ダイヤル



9910